

隠岐の島町総合振興計画に係る 地域おこし協力隊との意見交換会開催結果

1. 概要

- 日時：2019年5月31日(金) 15:00～17:00
- 会場：隠岐の島町役場(2階第1会議室)
- 運営側：【隠岐の島町地域振興課】3名
【(株)エブリプラン】1名
- 参加者：【地域おこし協力隊】8名、
【地域おこし協力隊役場担当職員等】8名
- グループ数：2グループ
- プログラム等：第2次隠岐の島町総合振興計画に関する基礎調査結果の概要を事務局より報告した後、2班に分かれて①隠岐に惹かれた理由、②隠岐に移住して戸惑ったこと、③これからの隠岐の島町に必要なことについて意見交換を行った。意見交換は地域おこし協力隊の方々の考えを聴取することを目的とした。役場担当職員等はオブザーバーとして参加した。



2. 実施結果

グループ	テーマ及び地域おこし協力隊の方々より頂いた御意見
グループ 1	<p>① 隠岐の島町に惹かれた理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島暮らしへの憧れがあり、その願いをかなえられる場所を探す中で、隠岐の島町に出会った。遊びで訪れるうちに知人が増え、移住へ。直感と人の縁が決め手になった。 ・離島に住みたいと思っていた。移住者の先輩との出会いがきっかけで隠岐の島町を知った。 ・母親の実家があり、昔から遊びに来ていた。祖父の死がきっかけで移住を決めた。 ・特になし。地域おこし協力隊の面接で訪れたのが初めて。特に事前情報を持たず、隠岐の島町に決めた。 <p>② 隠岐の島町へ移住し戸惑ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊のミッションが不明確、実施体制が脆弱。先行自治体は若者のチャレンジに寛容であったり、ミッションが明確。協力隊になりたいのではなく、隠岐の島町に住みたい人が協力隊になっているのが隠岐の島町の実態。 ・人の悪口を言う人が多い。「陰口を言われる」と聞くことが多い。

	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の扱いが雑な印象。 ・区費やテレビ組合費が徴収されること、赤十字の集金があること、ネット環境が脆弱であること、車は4駆じゃないとダメなこと。これらは移住前に知りたかった。 ・下水道が未整備。トイレにあるピストル型の装置の使い方がわからなかった。 ・喫茶店や昼食を食べられる店が少ない。 <p>③ これからの隠岐の島町に必要と思うこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代への世代交代 <ul style="list-style-type: none"> 若い世代の意識づくりやしがらみ・変なプライドからの脱却が必要。家や親戚のつながりが強く、現在は、トップダウン、上の顔色をうかがう風潮があるように思える。 ・地域ごとのまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 西郷への一極集中を解消し、隠岐の島町全体が発展するための取組みやまちづくりが必要。 ・島前を含めた隠岐全体での取組み <ul style="list-style-type: none"> 隠岐全体で人が循環する仕組みや、島前・島後間を橋で結ぶなどの取組み。 ・来る人(観光客・移住者)を選ぶまちへ <ul style="list-style-type: none"> 誰でもいいかから来てではなく、来てもらいたい人を選ぶまちへ。
グループ 2	<p>① 隠岐の島町に惹かれた理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコ世界ジオパークに認定された場所だったから。 ・島根県の魅力を伝える仕事をしたかった。その条件にマッチしたのが隠岐の島町だった。 ・ある程度の都市機能があり、田舎過ぎず、生活のバランスが良い。施設や港が他の離島に比べてきれい。 ・母親の出身地で、ウルトラマラソンで来町したのがきっかけ。自分のルーツを知りたいと思った。 ・時代の流れもあり、地元に戻ったほうが将来を考えたときに面白いことをできるのではと考えたから。 <p>② 隠岐の島町へ移住し戸惑ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寒い。 ・花粉が多い。 ・一次産業に興味を持ち、副業として携わりたいと考えていたが、そのような働く場がない。「隠岐の島町ならでは」の一次産業の副業の場がない。 ・家や畑が空いているのに実際は使えない。転入者に貸してもらえない。 <p>③ これからの隠岐の島町に必要と思うこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信の強化 <ul style="list-style-type: none"> 地域おこし協力隊の募集などにおいても隠岐の島町を知るための情報が少ない。動画情報の発信等を通じて、生活・暮らしをイメージできるようにする。 ・情報共有 <ul style="list-style-type: none"> コンビニ決済がホワイト急便でできるなどの便利情報を共有する。 ・離島に対する偏見の払拭 <ul style="list-style-type: none"> 上記、情報発信を通じて、離島に対する負のイメージを払拭する。